

組織名	鹿角市政策研究所
-----	----------

1 組織概要

所在地	〒018-5292 秋田県鹿角市花輪字荒田4-1 鹿角市役所 政策企画課総合戦略室
TEL	0186-30-0201
FAX	0186-30-1122
URL	http://www.city.kazuno.akita.jp/seisakukenkyusyo/index.html
e-mail	kikaku@city.kazuno.lg.jp
設立	2014年4月1日
設置都市等	秋田県鹿角市
代表者	安保 一雄(所長/理事)

2 組織動向

(1) 沿革

設置経緯	地方分権改革が進展する中、自主性と自立性を発揮して課題の解決に創意工夫して取り組み、地域の活性化と市民福祉の向上を図ることができるよう、市の政策形成能力を高めしていくことを目的として設置。
見直しの動向	—
役割(2016年時点)	【調査研究機能】 ○個別研究テーマの調査研究

(2) 組織体制

設置形態(択一)	<input checked="" type="radio"/> 1 自治体の内部組織 <input type="radio"/> 2 常設の任意団体(提言等を行う会議体型の団体も含む) <input type="radio"/> 3 公益法人(財団法人・社団法人) <input type="radio"/> 4 大学の附置機関 <input type="radio"/> 5 広域連合 <input type="radio"/> 6 その他(具体的に:)
常勤職員数	6人
うち常勤研究員数	3人
非常勤研究員数	0人
専門性確保に関する特徴(複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 専門的な知識を有した研究員の採用 <input checked="" type="checkbox"/> 2 外部有識者の活用(1を除く) <input type="checkbox"/> 3 大学・非営利活動法人等と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 4 設置市の企画部署と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 5 設置市の関係部署と連携した研究の実施 <input type="checkbox"/> 6 その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> 7 特に行っていない
庶務体制	政策企画課内で行っている。
市民参加、外部連携	

(3)会計		
会計規模※人件費・間接費(オフィス賃借料、水道光熱費等)は含まない		
2016年度予算	1,713 千円	
2015年度決算	7,071 千円	
2014年度決算	2,060 千円	
自治体の内部組織以外の団体の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	
	2位	
	3位	
	4位	
自治体の内部組織の場合の事業活動収入の主な内訳 (多い順に選択)	順位	収入種別
	1位	1. 設置部局の予算
	2位	
	3位	
	4位	

3 活動動向

(1)活動実績		
	調査研究名 (国の法令により義務づけられている調査で、自治体の政策の形成や問題の解決のために活用しないものは除く)	調査研究の概要 (研究成果を閲覧できる機関(国会図書館等)やURLがある場合は末尾に記入)
2016年度に実施した調査研究 (1件につき1行で記入してください。)	スポーツツーリズムによる地域活性化のためのアプローチ	スポーツツーリズムへの共感を得るための要因等を分析することで効果的に官民の投資的支出の妥当性を明らかにし、地域ぐるみでの持続性のある大会開催や合宿招致の実現に資する方向性を導く。
	住民の暮らしの拠点づくりに関する調査	市内全域において同一のサービスを一律に提供することは困難であることから、将来的にコンパクトで持続可能なまちづくりを推進していくことを踏まえて、市民の生活サービス機能の確保の実態とニーズを調査し、その対策について検討する。
	鹿角版CCRCの可能性について	国が地方創生のひとつとして掲げる「日本版CCRC構想」を推進することで想定される、本市への影響と可能性を研究し見える化することで、「鹿角版CCRC」の妥当性やその方向性を探る。
過去3年間の研究実績 (成果物ベース)	<2015年度> ○産業力の強化 ○人口減少社会に対応したコミュニティづくり 【以上、2014年度から継続研究】	
	<2014年度> ○都市ブランドの確立 ○産業力の強化 ○人口減少社会に対応した人づくり・コミュニティづくり ○第6次総合計画後期基本計画に向けた基礎的な調査研究	
定期刊行物		

(2) 活動のマネジメント状況	
ア テーマ決定 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 設置市からの要請 <input type="checkbox"/> 2 外部有識者等からの助言・示唆 <input checked="" type="checkbox"/> 3 貴団体・組織で、設置市の総合計画等に明記された重要課題から選択 <input checked="" type="checkbox"/> 4 貴団体・組織で自ら発案(3を除く) <input type="checkbox"/> 5 その他(具体的に:)
イ 情報発信 (複数選択可)	<input checked="" type="checkbox"/> 1 設置市の議員や幹部職員に、報告や提言を行う <input checked="" type="checkbox"/> 2 設置市の関係部署に、報告や提言を行う <input type="checkbox"/> 3 設置市の庁内の広範囲に、成果物を配布する <input checked="" type="checkbox"/> 4 報告会を実施する <input type="checkbox"/> 5 日常的活動を、HP・メールマガジン・ニュースレター等で周知する <input type="checkbox"/> 6 その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> 7 特に行っていない
ウ 活動の評価とその反映 (複数選択可)	<input type="checkbox"/> 1 設置市の行政評価制度により評価を受けている <input checked="" type="checkbox"/> 2 運営委員会等、貴団体・組織の運営に関わる機関から評価を受けている <input checked="" type="checkbox"/> 3 外部有識者から評価を受けている(2を除く) <input checked="" type="checkbox"/> 4 報告会・アンケート等の機会を設けて、評価を受けている <input type="checkbox"/> 5 その他(具体的に:) <input type="checkbox"/> 6 特にそういう機会はない

4 特記事項

研究員の業務分担	○所長(理事) ・研究所の所掌事務を統括 ○副所長(総務部長) ・所長の補佐 ○事務局長(課長) ・研究所の所掌事務の管理 ○主任研究員(室長) ・研究員の指導 ○研究員(室員) ・調査研究(テーマごとに担当研究員と担当政策アドバイザーを割り当て)
研究員の専門性 育成の手立て	○政策アドバイザーによる指導 ○関係者ヒアリング等を通じた知識と経験の蓄積
研究員のキャリアパス等	i) 税務課→当研究所→総務課 ii) 政策企画課→当研究所→産業活力課 iii) 危機管理室→当研究所→市民共動課
その他	